

平成23年度 岐阜県中学校総合体育大会バスケットボール競技

【試合結果】

男子		Aコート		決勝		NO		7	
日時	平成23年8月2日				火曜日	13:30	~	14:40	
会場	飛騨高山ビッグアリーナ								
結果	4						16		
審判	主審 辻角 政治			副審 川上 祐輔					

【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

蘇南中学校 可茂地区1位							
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 山田 雄也	×	24	1	8	5	2	
5 七條 友弥	×	12		6		2	
6 江口 純矢	×	15		7	1	1	
7 東 拓司	×	2		1			
8 三橋 太一	×	6		2	2	1	
9 権藤 稜		0					
10 一柳 和伸		0					
11 古田 大貴		0					
12 伊藤 藍也		0					
13 長瀬 力		0					
14 保坂 柊希		0					
15 中野 琉風	/	0				1	
16 曾賀野 奨悟		0					
17 一柳 能史		0					
18 坂井 晴哉		0					
C 堀田 誠							
合計		59	1	24	8	7	

大垣東中学校 西濃地区1位							
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 松岡 恭也	×	28	1	11	3	2	
5 松岡 裕馬	×	30	1	12	3	1	
6 曾我 龍義		0					
7 清水 大成	/	0				2	
8 浅村 和樹		0					
9 澤 康太	/	3	1			1	
10 北川 裕太		0					
11 稲葉 潤一	×	14		7		1	
12 津谷 俊一郎		0					
13 岡安 晟一郎	×	4		2		4	
14 増本 優太	×	7	1	2		5	
15 田口 雅也		0					
16 水谷 瞬也		0					
17		0					
18 遠藤 楽巳	/	2		1			
C 渡部 斉							
合計		88	4	35	6	16	

【試合レポート】 戦評

春の雪辱を果たしたい大垣東中と、強豪校を破り勢いに乗る蘇南中との決勝戦となった。蘇南中は3-2ゾーンDef、大垣東中はマンツーマンDefとゾーンプレスDefの併用でスタートする。お互いの#4の3Pから試合が動き始め、早いランジョンの攻防となる。大垣東中は#4のドライブからOffのリズムをつかむ。蘇南中はターンオーバーからの速攻で食らいついていき、1Q13-19で大垣東中が主導権を握った。2Q蘇南中は#4が中心に得点を重ね、追いつがるも、大垣東中もドライブ、アウトサイド、ポストプレーと多彩な攻めを展開し、じわりじわりと点差をつけ、28-41で大垣東中がリードで前半を終える。3Q大垣東中の攻撃は止まらない。相手のゾーンが組まれる前にファーストブレイク、ドライブ、インサイドプレーで得点を重ねた。対する蘇南中も、速攻を仕掛けるが単発に終わり、パスミスやシュートミスが響いた3Qとなった。蘇南中にとっては29点差を追う展開となった4Qは#6と#4を起点とした速攻で点を積み重ねていく。しかし大垣東中は#5のドライブ、#13のミドルシュートで加点していった。終始ゴールに向かい続けた大垣東中が大会を通じて、パワー、スピード、個人スキルで他を圧倒し、ここ数年どの学校も成し遂げられなかった連覇を達成した。